聖学院大学政治経済学部 実務経験のある教員による授業科目一覧

政治経済学科:20単位

No	科目名称	履修学年	単位数	教員氏名	実務経験	授業内容または授業概要
1	民法A	1	2	木村 裕二	法律事務所・弁護士	弁護士の経験をもとに民事事件の実態について言及し、私法の原理・原則を踏まえた理論的・実践的な知識を教授する。 民法の基本原理、権利の主体・客体・行為に関する原則と構造、条文の趣旨・要件・効果、重要な判例などを解説し、受講 生が民法総則・物権編の基礎知識の理解をもとに制度の概要を説明できるようなることを目標とします。 民法総則・物権・ 債権各論 (労働法・消費者法・借地借家法の一部を含む)
2	民法B	1	2	木村 裕二	法律事務所・弁護士	弁護士の経験をもとに民事事件の実態について言及し、私法の原理・原則を踏まえた理論的・実践的知識を教授する。 債権の実現、家族法の原則と構造、条文の趣旨・要件・効果、重要な判例などを解説し、受講生が民法債権総論、親族・相 続編の基礎知識をもとに制度の概要を説明できるようになることを目標とします。 民法債権総論・担保物権、親族・相続(民事執行法・倒産法の一部を含む)
3	公務員特講(自治体研究 A)	2	2	猪狩 廣美	地方公務員	地方自治体の職員として、企画、財政、人事、法務及び教育行政の実務及びマネジメントを担ってきた。 上記実務経験を踏まえて、実践的自つ理論的に地方自治及びその担い手たる自治体とその職務等について教授する。 日本の地方自治はどのように成長してきたのか、そしてその自治体が社会の中でどのような役割を担い、どのような事業を 展開しているのか等について理解を深めるとともに、その業務を担う地方公務員の取り組みを学ぶことを通して、自らの進 路を考える一助としたい 地方自治の成り立ちと、更に最近の地方自治体を取り巻く状況を理解したうえで (1) これからの地方自治体の役割と業務 (2) 自治機関である地方自治体の公務員の仕事の特性 (3) 進路としての公務員、等について 実例を題材として学び、理解を深める。
4	公務員特講(自治体研究B)	2	2	猪狩 廣美	地方公務員	地方自治体の職員として、企画、財政、人事、法務及び教育行政の実務及びマネジメントを担ってきた。 上記実務経験を踏まえて、実践的且つ理論的に地方自治及びその担い手たる自治体とその職務等について教授する。 地方自治を自らに最も近い政治と捉え、自ら考える力を養うことを通して、自身の進路を考える一助としたい。 地方自治体が直面する課題を取り上げ、自らの問題として考え、対応を模索していくことを通して、自治とは何か、いかに あるべきかを考える力を涵養する。
5	公務員講座(専門A)	2	4	猪狩 廣美、 澤州 千保昌、 岩田 望	地方公務員	地方自治体の人事担当部門の経験を有する管理職などを招きオムニパス形式で授業を行う。自治体の現場で活用を期待される専門知識の内、採用試験で課される科目について、上記実務経験者が、その経験にも触れながら、効率的・効果的な受験対策の授業を展開する。 公務員としての基礎知識を身につけ、公務員試験(警察・消防・保育士・市役所職員等を含む)の1次試験に合格できる力をつけることが、本講義の目標である。 本講座は「公務員試験対策プログラム」の一環として開講する講座で、専門A及び専門Bによって全体をカパーするように構成している。 この講座では市役所など地方公務員大学卒程度の採用試験に合格できる実力を身に付けることを目標としている。 公務員試験は、教養試験と専門試験、論文、面接などから構成されるが、本講座は専門試験対策をその内容としている。 会務員試験は、教養試験と専門試験、論文、面接などから構成されるが、本講座は専門試験対策をその内容としている。 専門試験の科目には、政治学、行政学、憲法、行政法、民法、経済原論、財政学とが含まれ、その範囲は極めて幅広い。過去の出題傾向・実際試験問題を踏まえて、試験合格に必要な水準に無理なく無駄なく達することのできるよう、演習を取入れながら授業を進める。 なお、受講生の希望進路を踏まえ、授業内容を適宜変更する場合がある。
6	公務員講座(判断推理)	1	4	猪狩 廣美	地方公務員	地方自治体の職員として、企画、財政、人事、法務及び教育行政の実務及びマネジメントを担ってきた。上記実務経験の内、特に採用を含む人事行政の責任者としての経験を基礎に、効果的な受験対策の支援を行う。 本講座は「公務員試験対策プログラム」の一環で開講する講座である。 地方公務員試験(警察官、消防官、保育士、区市町村職員などの採用試験)を目指す諸君を対象に、1次試験で課される一般教養科目の内の「判断推理」について学び、合格レベルの力を身に付けることを目標とする。 本講座で学ぶ「判断推理」は教養試験の内、重視される知能分野の中核をなす科目で、論理的思考力や推理力、判断力などが試される。しかし、この力は、一朝一夕に身につくものではない。 本講座では、着実に理解・納得できるよう、講義と演習を織り交ぜながら、合格点獲得の力が身に付くようにカリキュラム 構成する。

聖学院大学政治経済学部 実務経験のある教員による授業科目一覧

政治経済学科:20単位

No	科目名称	履修学年	単位数		教員氏名	実務経験	授業内容または授業概要
7	図書館情報技術論	2	2	塩	i﨑 亮	国立国会図書館	国立国会図書館および国立情報学研究所において図書館・情報サービス業務全般に従事 (16年間)。図書館・情報サービスの現場で実際に必要となる知識・スキルを具体的に教示。図書館の業務・サービスを支える情報通信技術(IGT)の概要と関連する課題について理解する。具体的には、コンピュータやネットワーク、ウェブ、情報検索システム、電子資料等に関する基礎知識をえる。文部科学省令で定められた科目内容に即し、コンピュータやネットワーク、ウェブ、情報検索システム、電子資料等について取り上げ、図書館業務に必要な情報通信技術(IGT)の全体像を把握できる内容とする。
8	情報サービス論	2	2	塩	場 亮	国立国会図書館	国立国会図書館および国立情報学研究所において図書館・情報サービス業務全般に従事(16年間)。図書館・情報サービス の現場で実際に必要となる知識・スキルを具体的に教示。 図書館で提供されている各種情報サービスの概要について、他の類似サービスとの比較を介して理解する。また、演習科目 の導入として、情報サービスを提供する上で必要となるデータベースや参考図書類、調べ方の調べ方等に関する基礎知識を える。 文部科学省令で定められた科目内容に即し、レファレンスサービス、情報検索サービス、参考図書・データベース等の情報 源、発信型情報サービス等について取り上げ、図書館における情報サービスの全体像を把握できる内容とする。